



【あらたな試み！】

お寺のお役を担っていただいている方々に毎月お届けする光西寺からのおたよりです！

真宗大谷派【東本願寺】光西寺 発行

雲仙市愛野町甲 272

☎ 0957-36-0103

お彼岸、はなまつり・宗祖誕生会・誕生児初参り式、永代経法要と、春のお寺参りシーズンもひと段落。それぞれにお参り、お手伝い、ありがとうございました。

【永代経法要の法話より 吉元信暁先生】

一経（きょう）というは経（けい）なり—

お釈迦さまが説かれた教えを「お経」と言いますが、その意味は経（けい）ということです。「経緯（けいゐ）」という言葉もあるように、それは「たて糸」と「よこ糸」ということです。織物の器械をイメージしていただきたいのですが、たて糸がピンと張られているところによこ糸が重なっていつて、一つの布になるんですよ。

ですから、たて糸がお経で、よこ糸は私たちの一つ一つの体験だと、先生から教えていただきました。体験ですから、良いことも悪いことも、歓迎できることもできないこともあります。でも、お経というたて糸がしっかり張られていると、よこ糸の体験がバラバラにならずに、その体験が私の人生という一つの布として織り上げられていくのだと思います。

そういうたて糸が「南無阿弥陀仏」なのですよと、親鸞聖人は教えてくれているのだと思います。

宗祖親鸞聖人御命日定例 ごあんない

2019年4月28日（日）午前9時30分から12時まで

夜 8時から 9時30分まで

平成最後の御命日 お待ちしております！

おてらまいりはココロのストレッチ！